

附中だより



令和3年4月26日発行

文責；附属中 保坂 伸

令和3年度入学式を挙行了しました！

144名の新入生を迎えて

4月6日、144名の新入生を迎え、山梨大学教育学部長古家貴雄様、PTA会長山本武彦様をお招きする中で、令和3年度入学式を挙行了しました。昨年6月に落成した本校の新体育館における初めての入学式となりました。



新型コロナウイルス感染症流行防止対策のため、時間短縮、内容縮減等を行う中での実施でしたが、志村校長の入学許可に対し、新入生代表の中田心子

さんが誓いの言葉を発表しました。元気一杯で堂々とした発表でした。

昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の流行は依然厳しい状況ですが、私共教職員一同新入生の夢や希望がかなうよう全力で支援していく所存です。



学年職員の紹介

With コロナ時代の教育を見据えて

昨年、令和2年度は、新型コロナウイルスが猛威を振るい、子どもたちの学習や生活が大きな影響を受けました。本校においても約2ヶ月の休業措置、学校再開後も修学旅行の中止（代替行事は実施）や諸行事の内容変更、消毒、食事時の会話禁止、歌唱や密が生じる活動の禁止、室内での全校集会の中止など、様々な制限が掛けられた中での学校教育となりました。

令和3年度になっても状況は厳しく、4月中旬には第4波と言われる患者数の増加が全国で起こっています。本校でも4月に予定されていた3年生の修学旅行は、8月に延期と判断したところです。

このような中ですが、いつまでも不自由な生活を嘆きウィルスの存在を恨んでいても進歩がありません。生徒、保護者、教職員の生命の安全を第一におきながら、前向きな「マインドセット」を行い、生徒のみなさんに、「変化していく自然環境や人間社会に適應していける力」を付けるため、新しい、With コロナの教育課程づくりに挑戦する覚悟です。どうぞよろしく願いいたします。

新入生歓迎会の実施

4月9日、体育館に新入生を招いて、上級生による新入生歓迎会を催しました。生徒会の取組や部活動、委員会などの紹介があり、応援や教室に飾る花鉢の贈呈がありました。

応援団の迫力あるエールに驚いていた新入生もいました。早く慣れて充実した中学校生活が送れるよう支援したいと思います。



GIGA スクール構想事業スタート

GIGAスクール構想とは、Society5.0時代に向けて、一人一人の子どもに合った学び方や創造性を育む学びを実現するため、生徒に『1人1台端末（パソコンやタブレット）』を配付し、学校に高速通信ネットワークを整備する国の政策です。



本校では、昨年度から米国 Google 社が運営する、クラウドを利用した G workspace for education (旧 G suite for education) を利用した学習活動に取り組んできましたので、その経験も生かして取組を進めています。タブレット端末はまだ1年生分しかありませんが取組を始めています。(2、3年生分も年度内に配備予定)

4月はまだ使い始めたばかりですが、生徒の学習や生活の充実につながるよう、効果的に使用することを計画しております。成果と課題については、今後随時紹介していきたいと思ひます。

新任職員紹介

- 望月志保美（もちづき しほみ）養護教諭
 - 竹内 まな（たけうち まな）2年/美術科
 - 青柳 敬大（あおやぎ たかひろ）1年/技術科
 - 木下 諒（きのした りょう）1年/国語科
- 『歴史と伝統があり、新しい教育課題にもチャレンジする本校での教育活動が楽しみです。全力で頑張ります。どうぞよろしく願いいたします。』